



麗春の候、保護者の皆様におかれましては、ご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育推進にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、2学期の図工展では、多くの方々にご来場をいただき、作品と一緒に記念撮影をする姿に作品を完成させた満足感や達成感が伝わってきました。これまで積み重ねてきた表現活動が実を結んだことと思います。誠にありがとうございました。

図工展終了後、保護者の皆様にお願ひしましたアンケートについて、多くの感想やご意見をいただきありがとうございます。一部ではございますが、紹介させていただきます。また、6年生の全国学力・学習状況調査の結果についてもお知らせします。

【図工展保護者アンケートの報告】

○初めての図工展でしたが、全校児童の皆さんの力作が見学できて良かったです。それぞれの学年らしく、低学年はかわいらしい作品で、高学年は版画やブックエンド等、見応えのある作品で、素晴らしかったです。娘も年を追う毎にこのような作品が作れるようになるのかなと想像しながら見させていただきました。

○図工展の作品制作を始めた頃から、よく「今日はこんなのをを使って作ってきたよ。」「今日はここが成功したよ。」と色々な話が子どもから聞こえていました。家で話してくれていた部分はここだったんだらうなと確認しながら楽しませていただきました。どの学年も試行錯誤の繰り返しの中から生まれた作品で、1つ1つ一人ひとりの個性が上手く表現されていて、とても素晴らしかったです。2年後の図工展も楽しみです。子ども達の感性は、やはり素晴らしいなととても感じた1日でした。

○1年生から6年生までの作品すべてが素晴らしかったです。子どもの作品を見て、一生懸命作ったんだらうなと思うのと、成長したなと感じました。

○子ども達自身がそれぞれ持っている世界観や色彩感覚は、教えてできるのではなく、たった6、7年生きてきて見て感じたことが作品になっていて、みんな違ってどの作品も素晴らしかったです「創造力」「表現力」「感受性」、たくさんの作品を通して味わうことができました。息子らしい愛らしい仕上がりに、思わず破顔一笑してしまいました。とても良かったです。

○色とりどりでかわいらしい作品もあれば、こんなに細かく制作したんだなと感心する作品もあって、子ども達の頑張りに驚きました。平面の絵も飛び出していたり、

二重になっていたり先生方のアイデアも素晴らしいと思いました。個性もあって子ども達も達成感や制作に対する自信もついたのでないかと思います。素敵な図工展をありがとうございました。

○今年もどの学年もレベルが高かったと感じました。ディスプレイも工夫されていてとても見やすかったです。我が子の絵も上手になっていて上達したなと思いました。

○色とりどりの作品、素敵なBGM、いつもの体育館がとても幻想的な空間になっていて驚きました。(開催が)祝日に設定されていたことで、父親も見に行くことができ、大変良かったです。

○図工展と同時開催のオープンスクールも祝日でお休みの親には良かったと思います。

○毎回のことながら、まず、体育館のカラフルさにビックリしました。息子と一緒に各学年の作品を見て回りましたが、とてもキラキラした目で案内してくれました。毎年いろんなことに挑戦する子ども達。次回のみんなの作品が楽しみです。

○1年生から6年生まで、みんな生き生きとした作品ばかりで、とても見応えがありました。1年生はとてもかわいらしくて、楽しんで作っている様子が浮かびました。学年が上がる毎に成長が伺えて、こんな作品が作れるようになったんだとしみじみしました。これからもチャレンジする気持ちを忘れずに、色々な事に取り組んでほしいです。

○毎回思いですが、子ども達の感性はとても素晴らしいなと思います。その一人ひとりの感性を引き出してくださる先生方の力には感謝の気持ちでいっぱいです。楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

○私は役員のため、入口で受付をしていました。10時頃には保護者の皆様方でいっぱいになっていました。まず第一声「ワー素敵やな！」と皆さんおっしゃっていました。実際私も見せていただきましたが、本当に感動的でストーリーを感じました。お帰りの際には「ありがとうございました。」と笑顔で帰られるのが印象的でした。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。貴重なご意見を次回への参考とさせていただきます。

(まだ、一時入校証をお持ちの方は担任まで、ご返却願います。)



<裏面に続きます。>

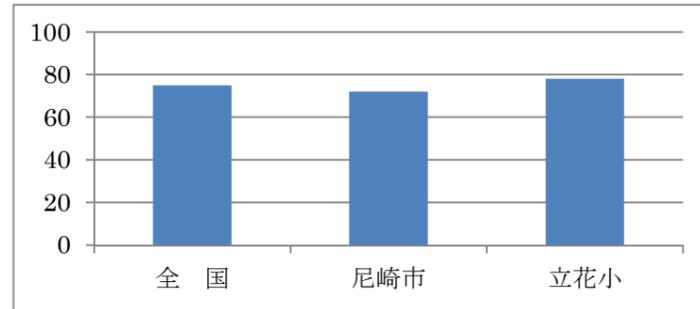
4月18日に全国で一斉に実施されました学力・学習状況調査について、10月には尼崎の結果が発表され、本校でも個別懇談会で個人の結果をお知らせしました。今回の臨時号では、全国、尼崎市、本校の結果をお知らせします。

【全国学力・学習状況調査（6年生）の結果について】

平均正答率の全国・市との比較を下表に示します。

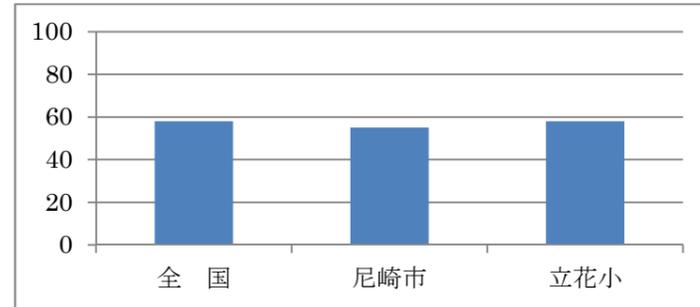
国語 A（知識）

	全体
全 国	75
尼崎市	72
立花小	78



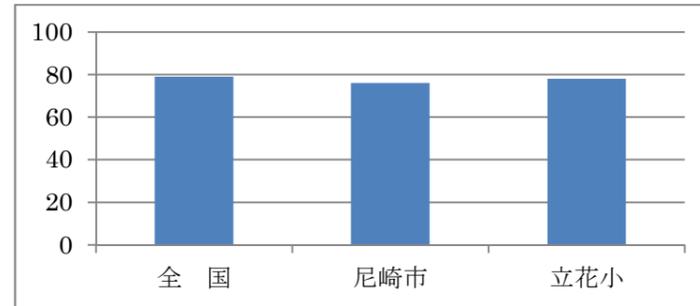
国語 B（活用）

	全体
全 国	58
尼崎市	55
立花小	58



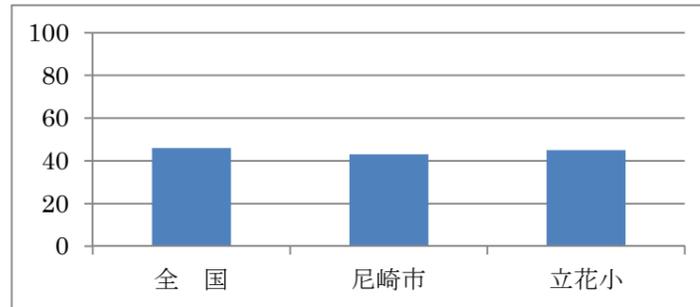
算数 A（知識）

	全体
全 国	79
尼崎市	76
立花小	78



算数 B（活用）

	全体
全 国	46
尼崎市	43
立花小	45



これらの結果から・・・

- 全国との差が少しずつ縮まっていく状況が継続していますが、国語 A で全国の平均を3ポイント上回るものとなっています。
 - 国語 B では「目的や意図に応じ必要な内容を整理して書く」の問題に課題がある。
 - 算数 A では「図形」の問題に課題がある。
 - 算数 B では、記述式の問題に答えるのが難しく、「割合」の問題にも課題がある。（記述式の問題では、選択式や短答式と比べ、無答率が高いものの、全国平均より低く、白紙で出す割合が低い結果となっています。）
- 6年生では、次の個人表を配布し、結果について詳しくお知らせしています。



今後の取り組みとして（努力事項）

今年度の学力テストでは、国語、算数共に概ね全国平均の結果となりましたが、今後も子ども達が自ら進んで学習を進められるよう、次のような取り組みを実践することが更なる学力向上へつながると考えられます。

1. 引き続き「めあて・学習活動・ふり返し」という学習の流れを大切に、授業の中で理解したことと、まだ不十分であることを自分でしっかりふり返らせる。
2. 各教科で、自分の考えたことを友達と交流する機会を設けることにより、教師から教えるというだけでなく、共に学ぶ態度を育てる。
3. 各教科の学習活動において、自分の考えをまとめたり説明したりする機会を設ける。さらに、字数制限やキーワードを必ず使うなどの様々な条件を付けて書くことにも取り組ませる。
4. 各教科の中で、課題に対して自分の考えを持ち、解決のための方法を自分でいろいろ工夫したり、試したりしながら考えていく姿勢を育てる。また、学んで得た知識を色々な場面で繰り返し活用させることで、確実に身に付けさせる。
5. 家庭学習の充実を図る。
6. 会議の精選により生まれた放課後の時間を活用し、基礎基本の力の徹底を図る。
7. どの学年も最後まであきらめずに取り組むことを徹底し、時にテストでは空欄を出さないよう指導する。

全国学力・学習状況調査の問題につきましては、国立教育政策研究所教育課程研究センターのホームページで確認することができます。

(<http://www.nier.go.jp/17chousakekkahoukou/index.html>)

今後とも、ご理解、ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。